

- 1 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後鳥羽天皇 ③ 後醍醐天皇 ④ 後深草天皇
- 2 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？
① 戦国大名 ② 公家 ③ 守護大名 ④ 国司
- 3 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
① 評定衆 ② 管領 ③ 執権 ④ 探題
- 4 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
① 朝貢貿易 ② 勘合貿易 ③ 南蛮貿易 ④ 中継貿易
- 5 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
① 朝貢貿易 ② 南蛮貿易 ③ 勘合貿易 ④ 中継貿易
- 6 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 新古今和歌集 ② 万葉集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集
- 7 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
① 伊賀国 ② 大和国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 8 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
① 首里 ② 那覇 ③ 浦添 ④ 佐敷
- 9 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 光厳天皇 ④ 後醍醐天皇
- 10 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 二条河原の落書 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 枕草子
- 11 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
① 17世紀 ② 15世紀 ③ 16世紀 ④ 14世紀
- 12 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
① 伊勢国 ② 大和国 ③ 近江国 ④ 山城国
- 13 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 五五調 ② 五七調 ③ 七五調 ④ 七七調
- 14 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
① 港町 ② 城下町 ③ 宿場町 ④ 門前町
- 15 室町時代に門徒が団結して一向一揆を起こした、その信仰のもとになった仏教の宗派を何というか？
① 日蓮宗 ② 浄土真宗 ③ 禅宗 ④ 浄土宗



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。		3 後醍醐天皇	☐
2	戦国大名は、領民を直接掌握し、分国法を作るなどして独自の領地支配を行いました。		1 戦国大名	☐
3	管領は、足利氏の一族である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		2 管領	☐
4	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく中継貿易を行いました。		4 中継貿易	☐
5	足利義満が開始した勘合貿易は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		3 勘合貿易	☐
6	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		2 万葉集	☐
7	加賀国では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		4 加賀国	☐
8	首里は琉球王国の王都として整備され、首里城が置かれました。		1 首里	☐
9	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が後醍醐天皇に反旗を翻しました。		4 後醍醐天皇	☐
10	二条河原の落書は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		1 二条河原の落書	☐
11	15世紀に入り、尚巴志が各地の勢力を平定して沖縄本島を統一し、琉球王国を建国しました。		2 15世紀	☐
12	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		3 近江国	☐
13	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。		3 七五調	☐
14	港町は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。		1 港町	☐
15	浄土真宗は「悪人正機」の教えを掲げ、身分に関係なく救われることを説いたため、農民や商人たちに深く浸透しました。		2 浄土真宗	☐

言えなかった用語ノート